

宮古発

浄土ヶ浜に臨時交番

海開きを迎える宮古市の浄土ヶ浜で臨時交番の開所式が行われました。浄土ヶ浜は津波で大きな被害を受けましたが、震災の翌年から海開きを再開し去年は震災前を上回る人が訪れています。この臨時交番は来月21日までで土日祝日とお盆期間中は警察官2人が詰めて業務が行われます。(7/15 ニュースエコー)



釜石発

味覚フェスティバル

釜石の新鮮な海産物や農産物を一堂に集めた「釜石まるごと味覚フェスティバル」がシープラザ遊で開かれました。会場には新鮮な海産物や農産物を販売するテントが並んだほか、ホタテ釣り上げコーナーもあり大人も子供も楽しんでいました。(7/16 ニュース)



大船渡発

サンマ焼き師 認定試験

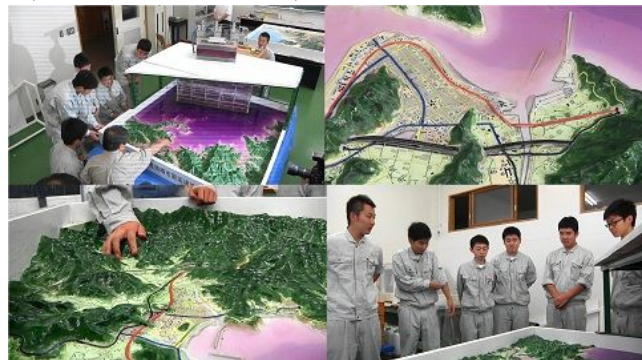
本州一のサンマの水揚げを誇る大船渡市で日本初の「サンマ焼き師」を認定する試験が行われました。まずは塩の振り方など炭火でサンマを美味しく焼き上げる実技講習です。他に筆記試験も行われ、合格者には認定証が発行されます。(7/16 ニュース)



宮古発

「南海トラフ」津波模型

「模型」を使って津波の仕組みを伝えている宮古工業高校機械科、津波模型班の生徒6人が1万分の1に再現された高知県須崎市周辺の模型を完成させました。「南海トラフ地震」の津波想定地域の模型を作ってほしいとの要望が寄せられ、1年がかりで制作したもので、生徒たちは今月22日に高知県立須崎工業高校を訪れ、模型を贈ることにしています。(7/19 ニュースエコー)



宮古発

さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

今週は、みやこハーバーラジオの木村彩子さんが今月16日オープンの「崎山貝塚縄文の森ミュージアム」について伝えてくれました。これは「崎山貝塚縄文の森公園複合施設」として開館することになったもので、ミュージアムには、地層の展示や映像展示があり、崎山貝塚の歴史や文化を分かりやすく解説しています。(7/13)

陸前高田発

さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

今週は陸前高田災害FMの村上清さんに聞きました。陸前高田市の戸羽太市長が、7月10日から5日間、シンガポールで開催された世界都市サミット2016(世界の市長が集まるサミット)に参加しました。シンガポールとは、東日本大震災後、陸前高田市へコミュニティホールの建設に7億円寄付するなどの交流があります。訪問に際して、陸前高田市の帆立、エゾイシカゲカイ、たかたのゆめ(お米)などの特産品のPRも行っています。(7/20)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中
 詳細はIB公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>
 IBC復興支援室事務局 019-623-3122